

サロン事業の手引き



NPO法人共働のまち大野城
PRキャラクター

パートナーシップ活動支援センター

【運営 NPO法人共働のまち大野城】

令和5年8月

<目次>

1. サロン事業について	P1
2. サロン事業の概要	P2
サロンボランティアについて		
サロンボランティアの要件		
サロンボランティアのできること		
サロン活動について		
3. その他	P4
4. 施設利用のルール	P5

～巻末～

申請書

同意書

サロンボランティア登録用紙

活動実績報告書



1. サロン事業について

パートナーシップ活動支援センター（以下、PSセンター）では、住み慣れた場所で、「地域での支え合い活動や、気軽に交流できる場所づくりを提供する」というコンセプトのもと、市民同士の情報交換の場や地区コミュニティにおけるコミュニティ活動などを知っていただく場となるサロン事業を行っています。また、サロン事業を通して、コミュニティ活動を担う人材の発掘や育成につなげるための取り組みをしています。今まで地域活動やサークル活動等に参加したことがない人が、サロン事業をきっかけに、コミュニティセンターを拠点にしてグループになり、人と人がつながっていくことで、地域が活性化することを目的としています。

- ・大野城市の住民が楽しめる場所をつくりたい…
- ・持っている特技をいかして、大野城市の住民に喜んでもらえる場をつくりたい…
- ・サロンをきっかけに、地域の方とつながりたい…

そう思っている方、PSセンターと一緒にサロンをはじめませんか。

ボランティア活動や地域活動に興味はあるけど、何をしたらいいのかわからない方々や、やりたい事はあってもどのように始めたら良いかわからないという方に、活動場所の提供や、相談、アドバイス等の支援を行っています。

一緒に地域を盛り上げてみませんか♪



2. サロン事業の概要

サロン事業の目的

- ◎地域の人同士の情報交換や地区のコミュニティ活動を知っていただく場をつくる。
- ◎サロン事業を通して人材の発掘や育成を行う。
- ◎サロンを通して地域活性化すること。

サロンボランティアについて

PS センターと一緒にサロン活動を行ってくださる方は「サロンボランティア」になっていただきます。

- ・特技や技術、趣味や得意分野を活かして、地域づくりをしたい方
- ・地域みんなが気軽に楽しめる場所をつくりたい方
- ・地域の方と繋がりを大切にしたい方 等

サロンボランティアとしての活動で、大野城市をもっと楽しいまちにしませんか♪

サロンボランティアの要件

次のすべての要件を満たす方であれば、個人、企業、任意団体、法人どなたでも主催できます。

- ・非営利^{※1}の活動を目的としている方
- ・政治活動及び宗教活動を目的としない方
- ・参加者は限定せず、幅広く地区で呼びかける方
- ・多くの方に参加していただけるように、積極的にPR活動をおこなう方
- ・サロン事業活動の目的に賛同していただける方

※1 非営利…売り上げを自分の利益としない事。

以下の活動は営利に入るので、利用することができません。

- ・サロンを開くにあたり、かかった費用以上の金額を徴収する事
- ・別の教室への勧誘

サロンボランティアのできること

- ①サロン活動の日程を選ぶことができます。
(月に数度開催したい場合は、ご相談ください。)
- ②コミュニティ通信に記事を掲載する事が出来ます。
- ③コミュニティセンターのホームページに、サロンに関する記事を掲載出来ます。
- ④コミュニティセンター内に、サロンのチラシを置くことが出来ます。
 - ・コミュニティセンター内に設置するチラシの印刷費は無料です。
コミュニティセンター外に配布する場合は、ボランティアさんの負担となります。
- ⑤コミュニティセンターに、メールボックスを開設することが出来ます。
 - ・メールボックスは、私書箱にもなります。詳しくはお問い合わせください

サロン活動について

サロン活動には興味があるけれど、なにから始めればいいのか分からない方や、やりたい事はあるけれど、開催の方法等が分からない方は職員がサポートします。

サロンのテーマ	PSセンターの担当職員とサロン内容を協議しながら、サロンボランティアの要件内で自由に行う事が出来る。
サロン運営	サロンボランティアで運営する。
準備と片付け	サロンボランティアで行う。
参加費	施設使用料の負担を考慮し設定する。(例；100円)※1
受付	サロンボランティアで行う。
コミュニティ通信 (PR)	サロンボランティアが案を作成、PSセンターが記事を作って発行する。
チラシ (PR)	サロンボランティアが作成し、印刷と配布を行う。 ※館内掲示、館内に設置するためのチラシはPSセンターが印刷し、掲示する。
更新 (1年ごと)	毎年3月末に継続の意向を確認します。活動の振り返りをPSセンター職員と行い、4月に申請書を提出してください。 ※PSセンターが掲げるサロンの目的に沿わない場合等で更新できないこともあります。

※1…利益が出る設定は出来ません。かかった費用と徴収した参加費を報告書に記入してください。

申請書の提出について

ページ末に載せている申請書、サロンボランティア登録用紙を記入し、PSセンターに提出して下さい。

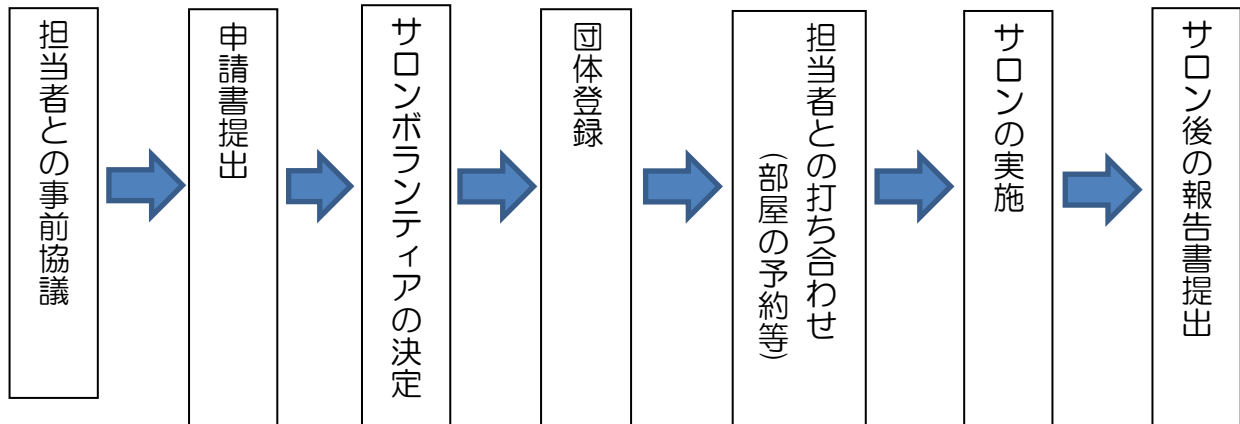
事務局で協議後、サロンボランティアの決定をさせていただきます。

(付帯条件がつく場合もあります。)

活動終了ごとに、活動実績報告書の提出をお願いします。

また年度末に報告書、次年度の申請書の提出をお願いします(継続の意向を確認)。

《申請の流れ》



3. その他

- 活動の様子や日程等は、ホームページやSNS、コミュニティ通信に掲載されます。
- PSセンターから、サロン参加者へのアンケート依頼をする場合があります。

4. 施設利用のルール（サロン）

★下記の部屋を利用したい場合は、団体登録と、部屋代の支払いが必要です。施設利用のルールに従って各部屋を利用して下さい。打合せのみのご利用も可能です。

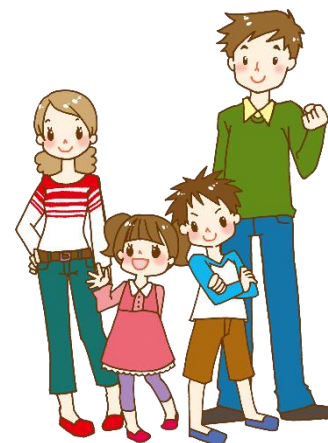
★冷暖房費は1時間分、利用者負担。

お部屋名	使用料金			冷暖房費	備考・用途
	1時間	2時間	3時間		
視聴覚室	280	560	840	230	プロジェクターあり 講演にも使用可
研修室1	110	220	330	110	1と2を併用して利用することも できる 学習や会議
研修室2	110	220	330	110	
研修室3	230	460	690	230	南コミのみ
交流室1	110	220	330	110	1と2を併用で利用可 和室
交流室2	110	220	330	110	
談話室	110	220	330	110	
調理室(コンロ1台)	110	220	330	無料	調理室のみの利用不可
健康室	280	560	840	230	南コミのみ 健康器具設置
多目的室	280	560	840	880	舞台・椅子設備あり 照明代別途
ふれあいホール (半面)	160	320	480		半面のみ区切って使用可 照明代別途

※一回の使用時間は3時間までとなっております。

※冷暖房を使用する場合は、上記表の金額のとおりご負担をお願いします。

サロン終了後、PSセンター職員が部屋の点検をします。ルールが守られていない場合は、次回以降のサロン開催をご遠慮いただく可能性がありますので、ご了承ください。



- ①部屋は綺麗に使ってください。
- ②部屋を元の状態に戻してください。
 - ・物を動かした場合は、元の位置に戻してください。
 - ・テーブルを台拭き等で拭いて下さい。
 - ・ほうきとちり取りで床の掃除をしてください。
(健康室・交流室は掃除機が有りますので、掃除機をかけてください。)
 - ・窓を閉め、施錠をして退出して下さい。
- ③ゴミは各自お持ち帰りください。
- ④その他部屋利用の注意事項については、窓口で配布しております、「施設利用の手引き」をご覧ください。(団体登録時にお渡しします。)

事務局記入欄	
サロン番号	

年 月 日

NPO 法人共働のまち大野城
理事長 穴井 芳春 様

代表者氏名 _____

申 請 書

サロンボランティアになり、サロン開催を希望しますので、下記の通り申請します。

記

サロンの名称			
代表者 (連絡先)	フリガナ		
	氏名		
	第1連絡先	(自宅・携帯)	
	第2連絡先	(自宅・携帯)	
活動	<input type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 継続(開始年度	年)
活動の期間	年	月	日 ~ 年 月 日
活動の回数	(例：毎週火曜日午後など)		
活動内容			
どんなサロンに したいか(目標)			

※裏面の記入もお願いいたします。
ご記入いただいた個人情報はPSセンターにて厳重に管理いたします。

同意書

- サロン事業の主旨を理解し、同意したうえで運営します。
- 営利の活動はしません。(販売・他教室への勧誘など)
- 政治活動及び宗教活動はしません。
- 暴力団及び暴力団員と関わりはありません。
- 参加者は限定せず、広く大野城市民を対象としているサロンを開催します。
- 多くの方が参加できるように、PR活動を積極的に行います。
- 事業終了後は、必ず報告書を提出します。
- 活動に必要な備品、印刷物などは各サロンで用意します。
- 代表者は他のサロンボランティアを支援し、適切なボランティア活用に努めます。
- 事業担当職員と協議を重ね、よりよいサロン運営に努めます。
- サロン参加者へのアンケート等の依頼には協力します。
- 活動の様子等を、HPやSNS、コミュニティ通信に掲載する場合には協力します。
- 不適切な運営が発覚した場合は、事業の取り消しを行います。

サロン開催に伴い、以上の内容について同意します。

年 月 日

代表者 _____

どちらかに○

サロン（代表者・ボランティア）登録用紙

登録日 年 月 日	
サロン名	
(ふりがな) お名前	性別 男・女
	生年月日 昭和・平成 年 月 日
ご住所 〒 -	
電話番号 自宅・携帯・その他()	メールアドレス
緊急連絡先 (お名前)	(続柄)
(電話番号)	
資格や特技	
ひとこと	

※ご記入いただいた個人情報は厳重に管理し、サロン活動に関する連絡及びボランティア保険対象者の名簿作成のために使用させていただきます。その他の目的には使用しません。登録内容に変更がございましたら、お知らせください。

事務局記入欄

サロン番号

令和 年 月 日

NPO 法人共働のまち大野城
理事長 穴井 芳春 様

活動実績報告書

サロンボランティアになり、サロンを開催しましたので、下記の通り報告します。

記

サロンの名称			
記入者	氏名		
活動日時	令和 年 月 日 (曜日)	時 分	～ 時 分
サロン参加人数	名 (内サロンボランティア 名)		
かかった費用	円	内訳：	部屋代 円
			冷暖房費 円
			その他 円
徴収した参加費	円		

※ 【以下は記入任意です】 PSセンターに報告・相談があれば自由にご記入ください

お困りごと (課題・問題等)	
その他	

記入いただいた個人情報はPSセンターにて厳重に管理いたします。

パートナーシップ活動支援センター【運営 NPO法人共働のまち大野城】

ご不明な点などありましたら、
お近くの下記コミュニティセンターにお問い合わせください。

北パートナーシップ活動支援センター

〒816-0912

大野城市御笠川1丁目17番1号

(北コミュニティセンター内)

TEL (092) 513-0099

FAX (092) 504-5102

E-mail : kitaps@onj.csf.ne.jp

東パートナーシップ活動支援センター

〒816-0904

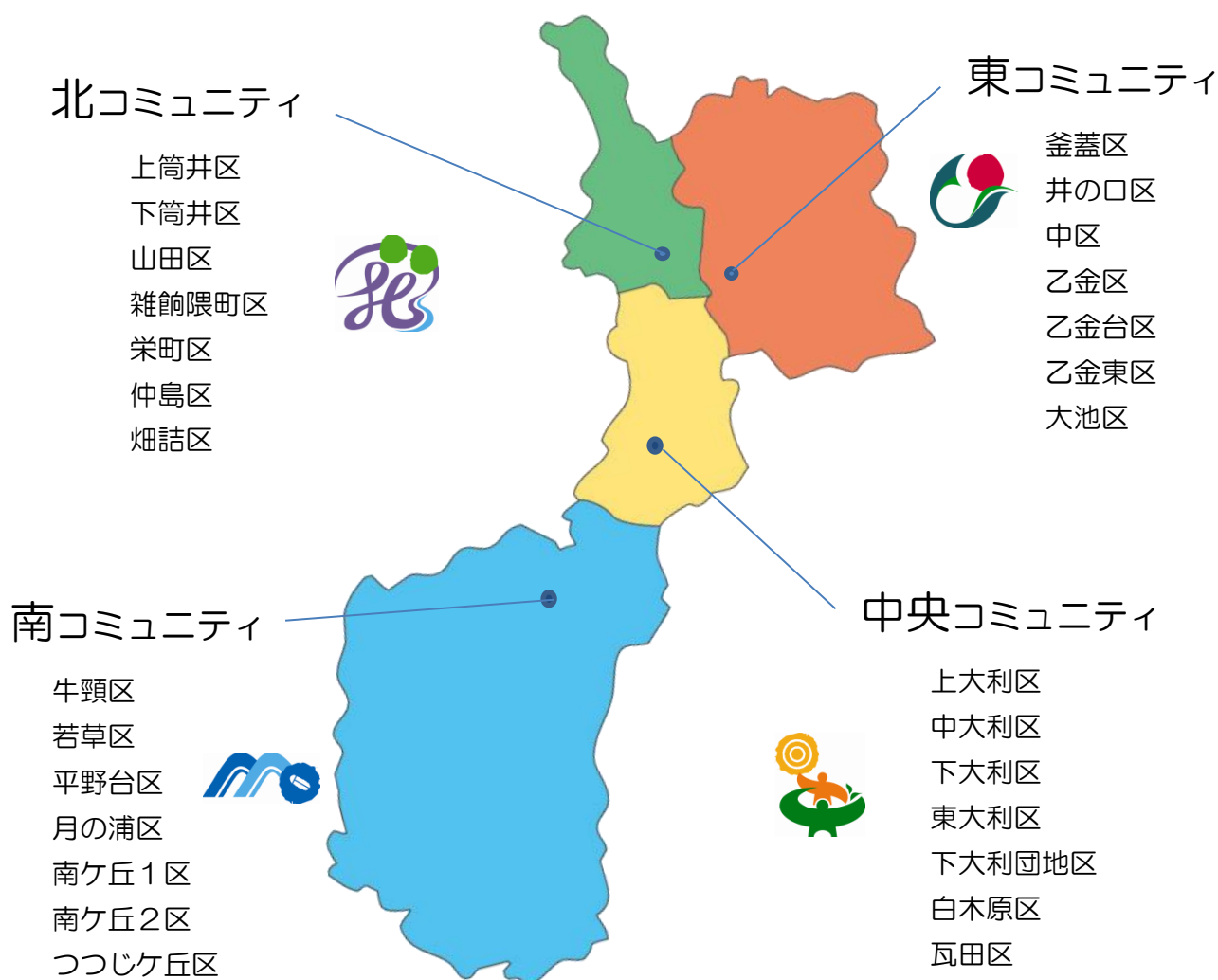
大野城市大池2丁目2番1号

(東コミュニティセンター内)

TEL (092) 504-1428

FAX (092) 504-1595

E-mail : higaships@csf.ne.jp



南パートナーシップ活動支援センター

〒816-0964

大野城市南ヶ丘5丁目9番1号

(南コミュニティセンター内)

TEL (092) 596-0686

FAX (092) 596-0348

E-mail : minami-ps@onj.csf.ne.jp

中央パートナーシップ活動支援センター

〒816-0942

大野城市中央1丁目5番1号

(中央コミュニティセンター内)

TEL (092) 573-3127

FAX (092) 587-6277

E-mail : chuoups@onj.csf.ne.jp